

# 上永谷道場締切：8月10日(土)締切期限となります。

一般社団法人  
国際空手道連盟 極真会館  
高橋道場福井県本部  
大会組織委員長 高橋康夫

## 第22回オープンーナメント北信越空手道選手権大会

及び、北ノ庄杯北信越空手道交流大会（選手募集のご案内）

「第30回グランドチャンピオン決定戦全日本少年少女空手道選手権大会.指定選抜大会」  
『初級』IBKA ALL JAPAN CHALLENGE CUP 指定大会』

拝啓

皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当道場運営に格別のご高配を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、空手道の普及発展、極真各派閥、空手各流派の垣根を超えての親睦交流、青少年の健全育成を目的として、本年も標記の通り「第22回オープンーナメント北信越空手道選手権大会及び、北ノ庄杯北信越空手道交流大会」を開催する運びとなりました。

つきましては、日頃の精進並びに稽古の集大成の場として、本大会に多数ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

敬具

記

- 1 日時 令和6年10月20日(日)
- 2 会場 福井県営体育館(メインアリーナ) 〒918-8027 福井県福井市福町3-20 TEL 0776-36-1542
- 3 主催 一般社団法人極真会館 高橋道場
- 4 参加料 全クラス ¥7,000円 ☆各自にてスポーツ保険に加入して下さい。
- 5 試合規約 国際空手道連盟ルールに準ずる。(試合時間及びルール参照)北ノ庄杯北信越交流戦は3審制。  
※選手の皆さんは事前に健康診断を受診して下さい。(健康診断書の提出は不要です。)
- 6 表彰 各クラス 2~3名 優勝・4~7名 優勝・準優勝・8名以上 優勝・準優勝・三位・三位
- 7 選手受付 団体受付 ゼッケン・記念品・大会パンフレットは団体ごとに配布します。
- 8 共催 福井県青少年非行化防止健全育成協議会 協賛 福井県・富山県・石川県・極真連盟
- 9 後援 福井県・福井市・福井県教育委員会・福井市教育委員会・公益財団法人全日本空手道連盟  
公益財団法人福井県スポーツ協会・公益社団法人福井市スポーツ協会・福井県空手道連盟  
福井市空手道連盟・福井新聞社・ウララ

10 申込締切 ~~令和6年8月29日(本曜日)必着で有効~~  
(各、団体ごとに、申込書と共に現金書留にて送付下さい。)

11 送付先 〒918-8057 福井県福井市加茂河原3-1-22  
社団法人極真会館 高橋道場大会事務局 宛  
※総合受付 事務局 0776-35-8658 携帯 090-5613-7350(柴田) FAX:0776-35-3108  
大会専用E-mail [kyokushin.takahashi@gmail.com](mailto:kyokushin.takahashi@gmail.com)

- ※ 申込後の参加料はいかなる理由があろうと返金は致しません。
- ※ 申込書不足の場合はコピーにて対応下さいますようお願い致します。



- ◆ 国際空手道連盟ルールに準ずる
- ◆ 試合時間 『試合時間及びルール』参照
- ◆ 防 具 『試合時間及びルール』参照
  
- ◆ 着 衣 清潔な空手衣を着用すること。男子は道着の下の着衣は認めない。  
ピアス等のアクセサリ着用は出場を認めない。ゼッケンは、背中中央に貼り付けること。
  
- ◆ 勝 者 一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
  
- ◆ 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴り等で瞬間的に効かし3秒以上相手が立ち上がれない時、または戦意を喪失させた場合。  
②技あり2つで合わせて一本となる。
  
- ◆ 技あり 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった時 または大きく崩れた場合、足掛けまたは前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒したときは技ありとする。
  
- ◆ 判 定 ①一本勝ち、失格がない場合は、主審・副審のうち、過半数の審判の判定できめる。判定が決まらない場合は延長戦を行う。北ノ庄杯北信越は全て3審制で行う。  
②体重判定はありません。延長戦でも決まらない場合、最終延長戦を行い勝敗を決する。  
③小学3年生以上の体重別未満クラスの選手は当日計量が有ります。開会式までに計量を行なってください。  
<Tシャツ・空手衣・ボソ姿で計量>体重は誤差を考慮し、+500g未満は規定体重内とします。  
規定体重を超えた選手は失格又は、減点からの試合開始となります。
  
- ◆ 反 則 ①手技による首から上へ(首を含む)の攻撃。  
②金的蹴り・頭突き。  
③倒れている相手への攻撃。  
④背後からの攻撃  
⑤掌底押し・正拳押し、つかみ、投げ、手掛け・グリンチ。  
⑥技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れることを繰り返す)  
⑦何度も場外に逃げた場合。  
⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。  
⑨反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。  
⑩注意2回で減点1となる。  
⑪北の庄杯は上段膝蹴り禁止。
  
- ◆ 失 格 ①減点を2回重ねたとき。  
②試合中、審判の指示に従わないとき。  
③出場時刻に遅れる。または出場しないとき。  
④粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。  
⑤応援態度が悪質で目にあまるときは選手への減点または失格もありうる。  
⑥反則により相手選手が試合続行不可能となったとき。  
⑦試合途中で嘔吐した場合は失格となります。
  
- ◆ その他 ①判定に対する抗議は一切認めない。  
②出場申込書に記入内容誤りがあった場合(学年・年齢・性別等)は、失格となることがある。  
※マウスガード(マウスピース)極力使用すること。  
※大会医師の許可が無いテーピング等の使用は認めません。医師の検印を受けてください。テーピングは各自持参下さい。

# 第22回オープンナメント北信越空手道選手権大会及び北ノ庄杯北信越空手道交流大会

『第30回全日本少年少女グランドチャンピオン決定戦大会選考試合』

『初級：IBKA ALL JAPAN CHALLENGE CUP 指定大会』

## 『注意事項』

大会当日10月20日(日)は、AM8:40分より選手団体受付を開始します。

☆計量の必要な選手は軽量ブースで行います。ゼッケン番号を確認させていただきます。

☆上はTシャツ、下は道着下で計量(+500gまでは空手衣の重さを考慮します。)

☆規定体重を超えた場合、失格もしくは減点1となります。ご注意ください。

☆身長・体重・級の記入漏れにご注意下さい。体重の虚偽記載は失格となりますのでご注意ください。

事情により欠場の場合は、必ず大会事務局又は、当日受付にご連絡下さい。

開会式開始は選手受付終了後、AM9:40頃を予定しております。開始時間に遅れないよう、ご協力願います。

北ノ庄杯北信越空手道交流戦、初心クラスは、ほとんど試合経験の無い入門1年未満の選手を対象としております。

「メガネ」着用での試合は安全上認めません。(例外、医師が許可した医療用メガネの使用は認めます。)

選手受付は団体受付です。団体ごとにゼッケン、大会バソレット、記念品を、お渡します。

(ゼッケンはシル式の物をお渡します。背中に貼ってください。)

試合時間、防具等は、大会バソレット「試合時間及びルール」を参照ください。昼食は各自ご用意下さい。

全クラス各コートで決勝戦まで行い、賞状・賞品はブースでお渡します。

清潔な空手着を着用し、男子は道着下の着衣は認めません。(女子インナーTシャツは白色着用を限定とします。)

ピアス等のアクセサリー着用は出場を認めません。

飲食は2階観覧席で行って下さい。尚、館内は全面禁煙です。1階屋外に喫煙所を設けております。

選手セコンドは、全クラス2名まで入る事が出来ます。

セコンド席で着席のままアドバイス等を行って下さい。声出し応援・撮影は可

各カテゴリーの勝敗が決した場合や、表彰が終わり次第速やかにご帰宅願います。

選手は4試合前には必ずそれぞれの各試合場に集合願います。

選手(男・女)はファールカップを必ず、道着下(ズボン)の内側に装着して下さい。

帯どめは、出来るだけ付けないように! (マシス)を極力使用願います。

試合開始時選手不在の場合は、理由の如何に関わらず失格となりますのでご注意願います。

選手の呼び出しは致しません。

当日の【ゴミ】につきましては各自持ち帰りにてご協力お願い致します。

貴重品等は、各自で管理願います。紛失した場合の責任は一切負いません。

ウォーミングアップは指定場所にて行って下さい。

選手の皆さんは礼儀正しく、応援の方々も相手選手への誹謗中傷をしないようお願いいたします。

☆試合判定での一切の抗議は受け付けません。また、態度等が悪質な場合、失格または次回からの出場をお断りする事もあります。

大会医師の許可のない「テープ」の使用は認めません。医師の検印を受けて下さい。テーピングは各自持参下さい。

大会中に出場選手等の、撮影した写真をホームページ・Facebookなどで使用する事をご了承下さい。

第22回オープンナメント北信越空手道選手権大会実行事務局



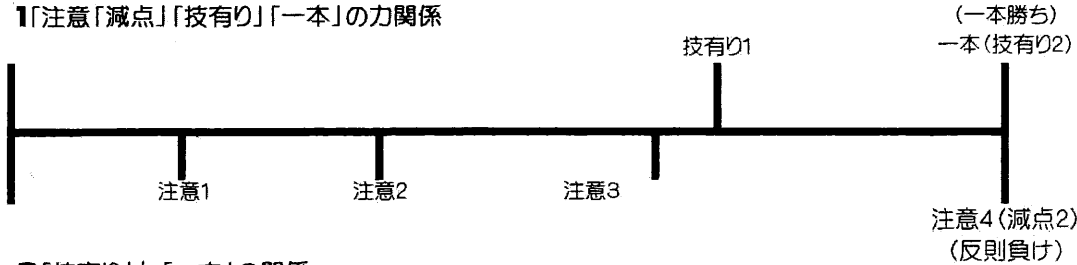
事務局電話TEL0776-35-8658

携帯:090-5613-7350(柴田)

E-mail: kyokushin@takahashi-dojo.jp

# 組手試合審判判定基準

## 1「注意」「減点」「技有り」「一本」の力関係



## 2「技有り」と「一本」の関係

$$0 < \text{技有り} 1 < \text{一本 (技有り} 2)$$

## 3「注意」「技有り」が無く僅差の場合

- a. ダメージを優先する。
- B. ダメージがない場合は、有効打を含めた手数を優先する。
- C. 有効打を含めた手数・足数が同じ場合は、気迫が勝っている方が勝ち。  
(最終延長でどちらかに決めなくてはならない場合)

## 4「注意」差1つの場合は、勝敗にあまり影響なく試合内容で決める。但し最終延長において試合内容が全く互角であった場合は「注意1」を取られた方が負けである。

$$0 < \begin{matrix} \leq \\ = \\ > \end{matrix} \begin{matrix} \text{注意} \\ 1 \end{matrix} < \begin{matrix} \leq \\ = \\ > \end{matrix} \begin{matrix} \text{注意} \\ 2 \\ (\text{減点}1) \end{matrix} < \begin{matrix} \leq \\ = \\ > \end{matrix} \begin{matrix} \text{注意} \\ 3 \end{matrix} > \begin{matrix} \text{注意} \\ 4 \\ (\text{減点}2) \end{matrix}$$

## 5「注意」差2の場合は基本的には注意2つ取られた方が負けである。しかし相手を大きくリードした場合は引き分けも有りうる。

$$0 \geq \text{注意} 2 \text{ 減点} 1$$

$$\text{注意} 1 \geq \text{注意} 3 \text{ (減点} 1 + \text{注意} 1)$$

## 6「注意」差3つの場合は相手をどんなにリードしていても負けである。

$$0 > \text{注意} 3 \text{ (減点} 1 + \text{注意} 1)$$

## 7片方が「技有り」と「注意」がある場合は、基本的に技有がある方が勝ちであるが、注意の数と内容によって下記の通りである。

- a.  $0 < \text{技有り} + \text{注意} 1$
- b.  $0 < \text{技有り} + \text{注意} 2 \text{ (減点} 1)$
- c.  $0 \leq \text{技有り} + \text{注意} 3 \text{ (減点} 1 + \text{注意} 1)$   
注意 基本的には勝ちであるが大きくリードされた場合は引き分けも有り得る。
- d.  $0 > \text{技有り} + \text{注意} 4 \text{ (減点} 2)$   
注意 技有りがあっても失格である。

## 組手試合時間

## 防具

※○着用義務 △任意 ×着用不可

クラス	本戦	延長	最延長	上段 膝蹴り 前蹴り	ヘッド ガード	サポーター				
						ケン 拳	スネ 脛	ヒザ 膝	ファールカップ 女子⇒アン ダーガード	インナーチェス トプロテクター
初心	1分	1分	——	禁止	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
初級	1分30秒	1分30秒	——	禁止	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
幼年・小中学生	1分30秒	1分30秒	——	中学生 ○	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
高校生/男女	1分30秒	1分30秒	1分30秒 決勝戦のみ	○	○	○	○	○	○	女子○ 男子×
一般男女初・中級 マスターズ女子	1分30秒	1分30秒	1分30秒 決勝戦のみ	○	△	○	○	○	男子○ 女子△	女子○ 男子×
一般男女 上級	2分	2分	2分 準決勝より	○	×	×	×	×	男子○ 女子△	女子○ 男子×
O Y A L J I	40~44歳	1分30秒	1分	——	○	△	○	○	○	——
	45~49歳	1分30秒	1分	——	○	△	○	○	○	——
	50~54歳	1分30秒	1分	——	○	△	○	○	○	——
	55~59歳	1分30秒	1分	——	○	△	○	○	○	——
	60~65歳	1分30秒	1分	——	○	△	○	○	○	——

※心臓・胸部への衝撃を緩和する為の男子用チェストプロテクターは任意着用とします。(腹までかからない胸のみガードするもの。)

※ヘッドガードは全面金網有り、無しどちらでも可。各自ご用意ください。(貸し出しはしません。 ※チェストプロテクターは、お腹までプロテクターがかからない胸のみガードするもの。)

※フェイスシールド装着、マスク着用は任意とします。

※拳サポーターは布製・革製、どちらでも良いが、硬質の素材が入ってない物である事。 ※幼年・少年 (小学2年生以下) でスネサポーターが膝にかかる選手は膝サポーターは不要。

第22回オープントーナメント  
北信越空手道選手権大会

(第30回グランドチャンピオン決定戦全日本少年少女  
空手道選手権大会・指定選抜大会)

大会出場申込書

開催日 令和6年10月20日(日)  
会場 福井県営体育館(メインアリーナ)

大会会長 殿

私は本大会のルールに従って、正々堂々と技を試し合う事をここに誓います。  
また、大会開催中に、事故及び負傷等が生じた場合自己の責任とし、主催者に対しまして一切責任を問うものでない事を誓約致します。

令和6年 月 日

携帯

道場代表、師範氏名

選手氏名

㊦

所属会派及び道場名

未成年者の場合は保護者名

〒

代表者住所

㊦

※ふりがなを必ず記入して下さい。

ふりがな		性別	生年月日	西暦	年	月	日	歳
選手氏名		男・女	連絡先	電話				携帯
住所	〒							緊急時連絡先
段・級位、空手歴	段	級	年	ヶ月	第30回グランドチャンピオン決定戦権利資格取得者は必ず記入願います。成績			
身長・体重	cm	/	kg	権利取得 大会名称 / 大会				
過去2年間の県・地区・全日本大会での入賞歴(必ず記入願います。)								

出場希望クラス番号を○で囲む※大会出場申込書に記入内容誤りあった場合(学年、年齢、性別等)は失格となることがあります。

※各クラス優勝/準優勝は権利獲得者

申込み人数によりクラス変更、統合する場合がありますご了承ください。

1	幼年の部(男女混合) ☆:グランドチャンピオン時に新1年生になる子供	14	小学5年男子(35kg以上)	26	中学2年女子軽量級(46.9kg以下)
2	小学1年男子	15	小学5年女子(34.9kg以下)	27	中学2年女子重量級(47kg以上)
3	小学1年女子	16	小学5年女子(35kg以上)	28	中学3年男子軽量級(54.9kg以下)
4	小学2年男子	17	小学6年男子(44.9kg以下)	29	中学3年男子重量級(55kg以上)
5	小学2年女子	18	小学6年男子(45kg以上)	30	中学3年女子軽量級(47.9kg以下)
6	小学3年男子(29.9kg以下)	19	小学6年女子(39.9kg以下)	31	中学3年女子重量級(48kg以上)
7	小学3年男子(30kg以上)	20	小学6年女子(40kg以上)	32	高校1年男子軽量級(59.9kg以下)
8	小学3年女子	21	中学1年男子軽量級(49.9kg以下)	33	高校1年男子重量級(60kg以上)
9	小学4年男子(31.9kg以下)	22	中学1年男子重量級(50kg以上)	34	高校2年男子軽量級(64.9kg以下)
10	小学4年男子(32kg以上)	23	中学1年女子軽量級(42.9kg以下)	35	高校2年男子重量級(65kg以上)
11	小学4年女子(29.9kg以下)	24	中学1年女子重量級(43kg以上)	36	高校1・2年女子軽量級(52.9kg以下)
12	小学4年女子(30kg以上)	25	中学2年男子軽量級(54.9kg以下)	37	高校1・2年女子重量級(53kg以上)
13	小学5年男子(34.9kg以下)	26	中学2年男子重量級(55kg以上)	①心臓、胸部への衝撃を緩和するチェストガード任意着用可。幼、小中学生	

38	一般男子上級	39	一般女子上級	40	マスターズ女子上級(40~49歳)
----	--------	----	--------	----	-------------------

OYAJIバトル 競技委員会 公認 OYAJI競技規定に準ずる。 決勝戦以外本戦マスト 決勝のみ1回延長有り					
41	ヤングマスターズ(40~44歳)	44	キングマスターズ(55~59歳)		
42	マスターズ(45~49歳)	45	ロイヤルマスターズ(60~65歳)		
43	グランドマスターズ(50~54歳)				